

池田建設株式会社  
**環境活動レポート**  
(活動期間:2017年4月～2018年3月)



2018年7月23日  
池田建設株式会社  
代表取締役 池田 正

## 1. 事業活動の概要

### (1) 事業者名及び代表者名

池田建設株式会社  
代表取締役 池田 正

### (2) 所在地

本 社 長野県佐久市横和274番地1  
資材倉庫 長野県佐久市横和266番地2

### (3) 環境管理責任者氏名

環境管理責任者: 山田 重雄  
連絡先 電話: 0267-68-1350 ファックス: 0267-68-5853

### (4) 事業内容

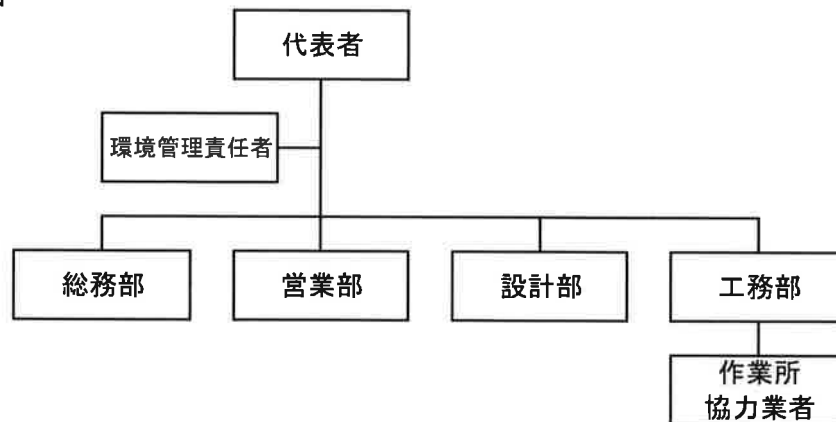
土木・建築工事の設計及び施工

(許可業種: 土木・建築・大工・とび土工・石・屋根・タイルれんがブロック・舗装・しゅんせつ・内装仕上  
・水道施設・解体)

### (5) 事業の規模

	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
売上高	百万円	2,090	1,004	1,480	1,448
従業員	人	21	22	24	24
延べ床面積(事務所)	m <sup>2</sup>	428	428	428	428
延べ床面積(倉庫兼加工場)	m <sup>2</sup>	481	481	481	481

### (6) 実施体制図



## 2. 環境方針

### 池田建設株式会社 環境方針

当社は、人と自然と建設の調和を大切にする基本理念のもと、事業活動及び製品・サービスのあらゆる面において、環境負荷の低減に取り組み、地域の環境維持に貢献していきます。

#### <行動計画>

具体的に次のことに取り組みます。

1. ① 燃料・電力等の消費を抑え、二酸化炭素排出量を削減します。  
② 産業廃棄物の適正な処理及び排出量の削減を推進します。  
③ 水使用量の削減に努めます。  
④ 事務用品のグリーン購入の拡大を推進します。  
⑤ 環境に配慮した工法の提案を推進します。
2. 環境方針を教育訓練等を通じ全従業員に周知徹底させます。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日：2010年11月18日

池田建設株式会社 代表取締役

池田正

### 3. 主な環境負荷の実績(事務所・建設現場合計)

項目	単位	2015年度	2016年度	2017年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	110,257	99,602	96,913
電力	kwh/年	36,029	34,253	50,073
ガソリン・軽油	ℓ/年	18,689	8,036	21,844
灯油	ℓ/年	17,918	12,563	6,816
廃棄物排出量				
一般廃棄物(事業所)	キロ/年	600	655	658
産業廃棄物(現場)	トン/年	1,595	1,400.0	783.3
総排水量(事業所)	m <sup>3</sup> /年	97	88	110
長期優良住宅の提案	件/年	3	5	12
事務用品グリーン購入(事業所)	購入費当りのエコラベル商品購入費(%)	44.5	56.4	56.4

注:事業年度=4月~3月  
0.513kg-CO2/kWh  
(中部電力平成26年発表)

### 4. 環境目標とその実績

#### (1) 事務所の活動

項目	単位	2017年度			2018年度	2019年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	49,000	61,073	×	60,900	60,000
電力	kwh/年	18,500	19,449	×	19,500	19,400
ガソリン・軽油	ℓ/年	16,000	18,042	×	19,000	18,500
灯油	ℓ/年	1,400	2,607	×	2,700	2,690
一般廃棄物	キロ/年	600	658	×	670	660
総排水量	m <sup>3</sup> /年	85	110	×	115	110
事務用品グリーン購入	購入費当りのエコラベル商品購入費(%)	57	56.4	×	56.7	57.0
エコ住宅の提案	棟/年	12	13	○	13	15

#### (2) 建設現場等の活動

項目	単位	2017年度			2018年度	2019年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	30,000	35,840	×	36,000	35,500
ガソリン・軽油	ℓ/年	5,000	3,802	○	4,800	4,500
灯油	ℓ/年	8,000	4,210	○	6,000	5,500
産業廃棄物	トン/年	1,400	783.3	○	1,200	1,100

・グリーン購入は、当面事務用品を対象に行い、今後は、事業活動に使用する材料・部品や作業に使用する設備・工具についても環境配慮品の採用を模索して行きたい。

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

#### ①3S活動の推進

作業現場の効率を向上させ施工品質の向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む。

また、事務所についても3S活動(整理・整頓・清掃)取組み実施する。電気使用量が増えているので節電を徹底する。

#### ②環境配慮工法の採用

工事に伴う環境負荷を低減するため、実施可能な環境配慮工法を探求する。

## 5. 主要な環境活動計画の内容

取組項目		活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OA機器スイッチオフ</li> <li>・昼休み、不用時の消灯</li> <li>・事務所内気温管理 冷房時28℃、暖房時20℃</li> <li>・照明器具の清掃(お盆休み前・正月休み前)年2回</li> </ul>
	ガソリン・軽油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急発進・急加速・急停止の禁止</li> <li>・アイドリングストップの実施</li> <li>・タイヤ空気圧の確認</li> <li>・建設機械の不使用时エンジン停止の徹底</li> <li>・現場に適した機種を選定</li> </ul>
	灯油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所内気温管理 暖房時20℃</li> </ul>
排出物削減	産業廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫資材の活用</li> <li>・廃棄物の適正分別の徹底</li> </ul>
	一般廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー用紙の裏紙利用</li> <li>・両面コピーを利用</li> </ul>
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水シールの貼付とポスター掲示</li> </ul>
長期優良住宅の受注 →エコ住宅の受注		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅建築希望者への提案</li> <li>・各種講習会への参加</li> </ul>
事務用品のグリーン購入の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマーク商品の調査</li> <li>・エコマーク商品の優先購入</li> </ul>

## 6. 環境活動の取組結果の評価

### (1)取組結果と評価

取組項目		2017年度目標	現在までの取組結果 (2017年4月～2018年3月)	評価と今後の課題
二酸化炭素排出量 Kg-Co2/年		49,000	61,073	目標未達成 総合的に、電気・ガソリン・軽油・灯油の排出量が増えた為。
排出物削減	電力使用量削減 Kwh/年	18,500	19,449	目標未達成 エアコン設置等・社員の増加
	ガソリン・軽油使用量削減 ℓ/年	16,000	18,042	目標未達成 社員の増員及び車輛の増車。
	灯油使用量削減 ℓ/年	1,400	2,607	目標未達成 住宅打合せ場所設置と朝の冷え込み等
排出物削減	一般廃棄物 キロ/年	600	658	目標未達成 年度末の片付け等の影響。
	産業廃棄物 トン/年	1,400	783.3	目標達成 現場での廃棄物削減
総排水量 m <sup>3</sup> /年		85	110	目標未達成 社員の増加
エコ住宅の提案 棟/年		12	13	目標達成 毎月の提案を目指す。
購入費当りのエコラベル商品購入費(%)		57	56.4	目標未達成 今後も事務用品グリーン購入をしていく

(2)代表者の評価

たしかに、目標未達成については、当社、社内体制と異常気象による環境変化の、原因にも考えられますが、特に二酸化炭素排出量、124%、灯油使用186%、排水量129%については、原因を分析し、適正な年度目標を検討いただき、又、産業廃棄物の削減は、資材の無駄をなくす取組は果てあり経営面にも貢献しています、引き続きの工夫と努力をお願いします

7. 環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	遵守
指定副産物利用促進省令	対象工事における指定副産物に係る搬出量と再資源化施設への搬出量等計画の作成	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成	遵守
大気汚染防止法	石綿等除去作業における計画書作成・提出	遵守
労働安全衛生法	石綿等除去作業における作業計画・測定記録作成・提出	遵守
建築基準法	石綿含有建材使用禁止、クロルピリホス添加建材の使用禁止、ホルムアルデヒドに関する規制	遵守
排出ガス対策型建設機械普及促進規程	排出ガス対策型であることの確認	遵守
騒音規制法・騒音規制法	指定地域における建設作業と届出	期間中該当なし
悪臭防止法	事故発生時の市町村長への報告義務	期間中該当なし
消防法	少量危険物の貯蔵と取扱、届出	遵守

(2)違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。  
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。





社内教育訓練







アダプトシステム 環境美化ボランティア  
芝刈・草刈・剪定・清掃等  
佐久市 佐久平駅南 ミレニアムパークにて  
2017年度は8回実施しました。